

# ほっこり

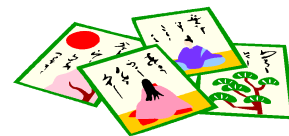
甲府市立北新小学校  
2015. 12. 25  
No. 9  
発行：校長室

## 2学期が終わる

8月28日(金)から始まった2学期も今日で終わりです。2学期の始めに、「目標あいうえおを決めて頑張ろう」と話をしました。ちなみに私の目標は、「あいさつをする、いつでも子どもたちと向き合う、うそをつかない、えがをいっぱい、おしごとがんばる」でした。あいさつをするのは、しっかりできました。えがおいっぱいには、しかめっ面が多く、周りの空気を暗くしてしまいました。あとはまあまあできたと思います。3学期は、笑顔に気をつけて学校生活を送りたいと思います。振り返ることによって次への一歩が始まります。ぜひお子さんといっしょに振り返ってみてはいかがでしょうか。

明日26日(土)から17日間の冬休みに入ります。毎年のことになりますが、年末年始にかけて家庭や地域で行われる慣習や行事に積極的に関わってほしいと思います。今まで気付かなかったよさが再発見でき、地域を愛する気持ちが育っていきます。また、「働く」は、「端楽」という意味をもっています。自分の働きによって周りの人が楽になるということはこの冬休みを通して学んでほしいと思います。自分勝手に自分のことしか考えられない子どもが多くなってきています。家族の一員として働くということは、相手の立場に立って人を思いやる気持ちがなければできないことです。どうぞ大いに子どもたちを働かせてください。手も足も人のために使うようにあるのです。そして働きながら今年1年を親子で振り返り、2016年を新たな気持ちでスタートさせる心の準備をしてください。

皆様おそろいで よいお年を お迎えください。



## 児童会役員選挙

12月4日(金)の告示第1号をうけて、児童会役員選挙が始まりました。会長・副会長に4, 5年生から6人の児童が立候補しました。10日間ほどの選挙期間でしたが、ポスター、クラス訪問、テレビ演説などの選挙活動をしました。15日(火)には立ち会い演説会が行われ、



各候補者がよりよい学校にしようと最後の訴えをしました。「仲のよい学校にしたいです」「あいさつのあふれる学校にしたいです」「みんなが来たくくなるような学校にしたいです」など。とても立派な選挙活動でした。その後、投開票が行われました。これで終わりではなく、これから新しい児童会が始まります。全校で力をあわせて、一人一人が誇りに思える北新小学校を築いてほしいと思います。がんばりましょう。



11月17日（火）のクラブ活動の時間において、料理・手芸クラブの子どもたちは、「花の貴公子」の呼び名で呼ばれているフラワーアーティストで本校の卒業生の小松弘典さんから「フラワーアレンジメント」の手ほどきを受けました。真剣な顔でその子なりの個性を發揮しながら取り組んでいました。すてきな体験に皆喜んでいました。ありがとうございます。



11月23日（月）の勤労感謝の日に育成会主催の「青少年美化清掃活動」がありました。多数の児童が参加し、船出広場の落ち葉集めを頑張りました。清掃後は、恒例のホカホカの焼き芋をいただきました。暗いうちから焼き芋の準備をしてくださった育成会の方々に感謝申し上げます。「勤労感謝の日」は、「働くことを大事にし、作ったものをみんなで感謝して喜びあう日」と言われています。まさにそのような経験をさせていただきました。ありがとうございました。

12月12日（土）に「PTA親子球技大会」が開催されました。小学生チーム3、大人チーム1、計4チームでの総当たり戦によるドッジボールの試合が行われました。和気あいあいのムードの中にも真剣さが漂い、とても楽しい大会になりました。



## 雑感

つい先日のことですが、都内で働いている25歳の娘と口論になりました。親として伝えるべきことを伝えるために電話越しに1時間ほどやりあいました。娘から出た言葉に「今さら。」がありました。この年になってという娘の言い分ですが、それもいたしかありません。今まで伝えるべきことをきちんと伝えてこなかったのですから。親として我が子に言わないでおいた方が楽なときがあります。黙っていれば何もなかったかのように過ぎ去り、大波がさざ波に変わることもあります。そんなことを繰り返していたら、娘に信用されない今の私ようになります。気付いたときは、親として正しいことを伝えていくべきだったと今になって思います。「よいは、よい。だめは、だめ。」です。毅然とした態度で伝えていきましょう。

- ある市の「親のあり方十ヶ条」です。たまには「親」について考えるのもよいかと思えます。
- 一、親から進んで挨拶をします。
  - 二、手づくりの朝食で、健康な心と体をつくりまします。
  - 三、家族は互いに認め合い、明るい家庭を築きます。
  - 四、子どもからの話しかけをじっくり聴きます。
  - 五、子どもの個性を認め、長所を伸ばし、ゆったり育てます。
  - 六、親が社会のルールをきちんと守ります。
  - 七、命の大切さと他人を思いやる気持ちを教えます。
  - 八、良いことは誉め、悪いことは叱ります。
  - 九、芸術や読書に親しみ、豊かな心を育みます。
  - 十、学校を信頼し、共に教育にかかわります。